

サンホセ日本人学校オンライン合同学習実施報告書

提携校：アグアスカリエンテス日本人学校

実践月日 10 月 14 日

報告者： 下重卓也

対象学年	教科	単元	合同学習形態
小 6	道徳	コスモスの花	直接

目的： 互いに信頼し、助け合って、よりよい人間関係を築いていこうとする実践意欲と態度を、児童の話し合いを通して育てていく。

状況	一人学級のため、 ・ 同学年児童の意見や考えに触れたり、伝えたりすることができない。 ・ 同学年児童とともに、話し合いを通して自分の考えを深めることができない。
-----------	--



手立て	① 1学期に行った「ロレンゾの友達」についての振り返りを導入で見せ、友達についての自分の今の考えを再確認できるようにする。 ② もぐらチャートを活用した話し合いの場を設定し、児童が主体的に主題に迫りながら自分の考えを深めていけるようにする。 ③ Googleドキュメントで振り返りシートを作成し、振り返りの際に児童同士がお互いの内容を見られるようにする。
------------	--



結果	・ 友達に対する複雑な思いも踏まえ、友達とはどのような存在かを話し合いを通して考えることで、1学期よりも友達に対する見方や考え方に深まりが出た。 ・ よりよい友達関係を築いていくために大切なことを考えていくことができた。
-----------	---

「主体的・対話的で深い学び」の実現状況

※以下の項目を達成するための工夫ができたか

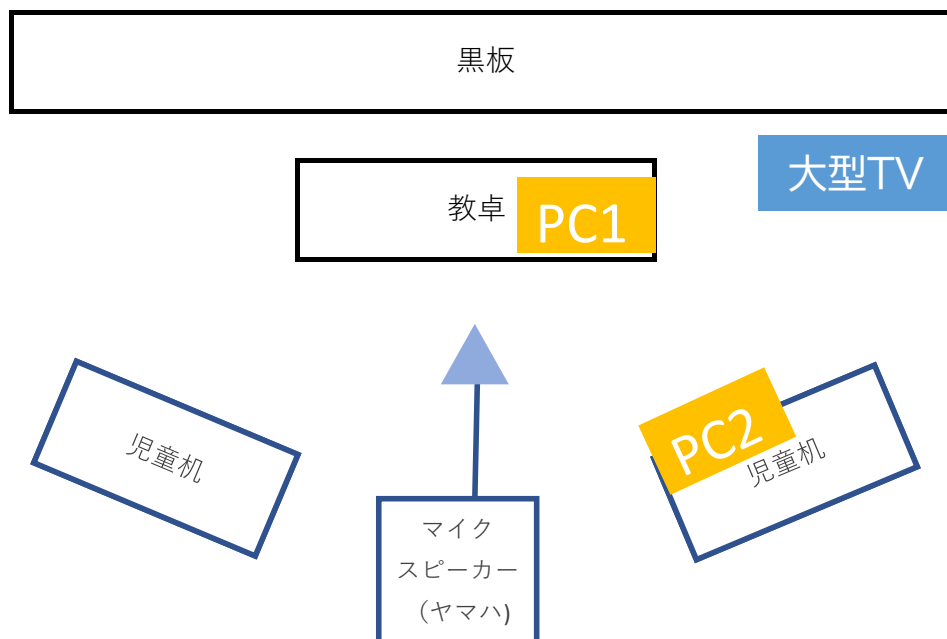
主体的な学び		対話的な学び		深い学び	
興味・関心を高める	◎	子ども同士の対話の場の充実	◎	教科の見方・考え方を生かす	
粘り強く取り組ませる		これまでの知識・理解だけでは説明できない状況づくり	○	新たな問いや課題や考えを創造させる	◎
見通しをもたせる		授業における「問い」の焦点化	○	考えを伝え合うことを通して概念を形成させる	○
振り返りをさせる	○	協力して解決する場面設定			
		外部人材、先哲との対話設定			



◆今日のみんなの話し合いをふり返り、
「よりよい友達関係を築いていくにはどんなことを大切にしたらよいか」
自分の考えをまとめてみよう。

■さん	より良い友達関係を築いていくには仲良しさや信頼も大事だけどうらやましさも大事だと思います。けどそのうらやましさを妬みに変えていじめるのではなく、「すごいな」と良さに変えることも大事だと思います。
■さん	うらやましいと思っていいじめようとするのに否定をする。もし友達が人気者になっていてもいいじめをしようとするのに賛成などをしたらだめということを受業をとうして知りました。また、友達同士信頼出来る関係になりたいと思いました。
■さん	友達と言える存在とは、羨ましいなど思ったり喧嘩などをしても、相手の思う心があるなら友達、または親友と言えるかなと思いました。 毎日一緒にいると信頼できるから相手を傷つける人とはあまり関わらないようにするなどトラブルから私たちと友達が守られるようにも工夫していきたいです。 さらに、友達ともしっかり仲良くなるように言葉選びやこれは必要ななど気にかける事も大切です。

ICT機器レイアウト（直接のみ）



【PC1】

- ・ 教師用PC。Zoomに接続し、共有画面を大型テレビに映す。
- ・ 音声はマイクスピーカーとUSBケーブルで接続する。

【PC2：DellノートPC】

- ・ 児童用PC。Zoomに接続し、オーディオはミュート。
(PC本体も同様)

【マイクスピーカー(ヤマハ)】

- ・ PC1と接続。オーディオ環境はこれ1台で対応可能。

【大型TV】

- ・ PC1の画面を見られるように設定。

※今回は、音声もインターネットもとても良好であった。